

栃木県鹿沼市立北中学校

第1学年「職業講話」出張授業講演資料

「人生は青天井、一生青天井」

—「一生勉強、一生青春」—

2024年2月2日(金)

13:40~14:40

(質疑5分程度)



開倫塾

塾長 林明夫

(公益社団法人 栃木県経済同友会 理事)

(一般社団法人 栃木県生産性本部 会長)

Q 1 : 好きなことばを紹介してください

A : (1) 「ブルドッグ魂」…食いついたら離すな

○栃木県足利市立山辺中学校 2年・3年のクラス担任、岡田忠治先生

(2) 「練習で泣いて、試合で笑え」

○栃木県足利市立山辺中学校柔道部部長、椎名弘先生

(3) 「スポーツの3つの宝」(小泉信三先生)

① 「練習は不可能を可能にする」

② 「フェアプレイ (いやしいプレイはしない)」

③ 「よき友」

(4) 「会った人は、皆、友達」(石川洋先生)

(5) 「目には遠いが、心は近い」(インドのことわざ)

(6) 「子曰く、学びて時にこれを習う、亦た説まばしよろこからずや。朋とも有あり遠方きたより来る、亦た楽しからずや。人知らずしていきどお 慍くんしらず、亦た君子ならずや」

* 中国の古典「論語」(孔子の教えを 499 の章にまとめたもの)の第一章

(7) 「初心忘るべからず」(世阿弥)



＜ここでちょっと一休み「コーヒーブレイク (I)」です＞

皆様には好きなことばがありますか。あったら下に書いてください

Q 2 : 働くとは何ですか。働くことの意義や喜びとは何ですか

A : (1) 「働く」とは「仕事」をすること

(2) 「仕事」とは「製品(もの)やサービス」を「お客様」に提供し、「お客様のお役に立つ」ことです

(3) すべての仕事には、「お客様」がいます。お客様の「困っていることや問題を解決」することで、「お客様のお役に立つ」ことです

(4) 「社会」には同じような「お客様」がいらっしゃいますので、「仕事」とは「お客様」や「社会」の「お役に立つ」ことだと考えます

(5) ① 仕事を通して「自分の夢や希望を実現する(自己実現)」もできます

② 仕事をして、いろいろな人とお会いし、いろいろな経験や勉強もすることができます

③ 仕事をして、「生活するだけの収入を得る」こともできます



＜ここでちょっと一休み「コーヒーブレイク (II)」です＞

皆様には興味のある仕事がありますか。

その仕事の「お客様」は誰ですか。下に書いてください

(1) 仕事

(2) そのお客様

Q 3 : 仕事で大切なこととは何ですか

A : (1) ①「もの(製品・Product)」や「サービス」が、お客様や社会のお役に立っているか(問題解決になっているか)

②「価格(Price)」が、お客様にとって買いやすいか

③「場所(Place)」が、お客様にとって便利かどうか

④「広告・宣伝(Promotion)」が、お客様にとってわかりやすいか

* 「4つのP(4P)」が製品(もの)やサービスをお客様に提供する上で大切です

(2) 世の中はどんどん変化し続けます。

そこで、変化に対応しながら、製品(もの)やサービスを提供し続けること、仕事の仕方を変えることが大切です



①「コロナ禍」でお客様が少なくなる

②「戦争」で仕入れるものが高くなる

③「しょうしこうれいか少子高齢化」で「人手不足」「働く人」が少なくなる

(3) 「競争相手」もどんどん出てきます

Q 4 : 中学・高校時代に身につけておくことは何ですか

A : (1) 「中学校の勉強」と「教科外の教育活動」は、社会に出て、すべて役に立ちます。一生役に立ちます

(2) ①ですから、「今、中学校で学んでいるすべての教科書・教材・ノート・辞書・地図帳」などは、中学校を卒業しても決して処分しないで、きちんと保管。一生かけて学び直しましょう



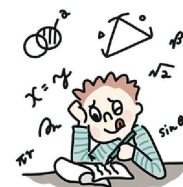
②高校や大学などの教科書などもすべて社会で役に立ちます。一生役立ちますから決して処分しないこと

③大切に保管し、一生かけて繰り返し学び直しましょう

(3) 「効果の上がる勉強の仕方」をしっかり身につけること

①社会に出てからも、新たに学ばなければならないことが山ほどあります

②「予習」「授業」「復習」「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」「テストの受け方」「ノートの取り方」「ノートの活用の仕方」などに慣れ親しみ、「学習習慣」とする



* 「仕事はメモで身につける」

③「辞書・新聞・読書・図書館(学校図書館・公共図書館)」にも慣れ親しみ、「学習習慣」とする。そして、「読解力」を身につける

<ここでちょっと一休み「コーヒーブレイク (Ⅲ)」です>

勉強の仕方、知りたいことがあったら、書いてください

(4) 「5 S (ゴエス)」 (ローマ字で書くとSで始まる5つのことば)も役立ちます

- ① 「整理」 (seiri) … 「せいらいらないものを処分する」
- ② 「清掃」 (seisou) … 「せいそうきれいに掃除そうじをする」
- ③ 「整頓」 (seiton) … 「せいとんものは同じ場所に置く」
- ④ 「清潔」 (seiketsu) … 「せいけつ①～③を保つ」
- ⑤ 「躰」 (shitsuke) … 「しつけ自分から進んで行く」



(5) 別の意味の「躰」も大切です

- ① 「美しい立居振舞い」…その場にふさわしい「たちいふるま服装」も大切
- ② 「美しい言葉遣い」…「ことばづか敬語表現けいごひょうげんを含む言葉遣い」(です、ます)
- ③ 「元気なあいさつ」…「あいさつあひさはこちらからする」



Q 6 : 最後に一言どうぞ

A : (1)ものごとを行うときに大切なのは、「価値」「意味」「秩序」の3つあります

- ① 「かち価値(大切さ)」
 - そのことの「かち価値・大切さ」とは何かを知る
- ② 「いみづ意味(意味付け)」
 - 「自分にとっての意味」とは何かを考え、「いみづ意味付け」を行う
- ③ 「ちつじょ秩序(自己決定)」
 - 何を、しないを自分で決め、「ちつじょ秩序」正しく行動する



(2) 鹿沼市のよいところ、栃木県のよいところ、日本のよいところ、アジアのよいところを探そう

○特に、「日本のよさ」を探し、「自分のことば」で伝えられるようにしよう!

(3) 自分のよいところを、自分の力で探し、どんどん伸ばすにはどうしたらよいかを考え、行動しよう

○そして、「じき自覚をもって学ぶ」こと



(4) 健康第一。心の健康、体の健康



ご清聴、ありがとうございました。

心から感謝いたします。

ご質問、ご批判、ご感想があれば、ご自由に、ご発言、お聞かせください。